

Be a gift to the world



2015-2016

半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

■会長/都築 利全 ■幹事/川澄 哲裕 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

- 司 会 S. A. A 永田 明世君
- ソングリーダー 永田 明世君
- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- 今月の歌 「思い出の渚」
- ピアノ 中田美由紀さん
- ビジター 高木 利定君 (半田RC)

会長挨拶

会長 都築 利全君



皆さんそれぞれが、お盆休暇を有意義に過ごされたことと思います。まだまだ暑い日が続いています。私もバテ気味ですが、身体に十分気をつけていただきますようお願い申し上げます。今日は、ガバナー方針「ロータリーの原点に学ぶ」であります、「ロータリーの原点」について今一度再確認して、さらなる前進をして行きたいと思っております。「ロータリー、その原点と変遷」からお話をさせていただきます。ロータリーの原点は謂わばロータリーの心臓部とも云うべき最も重要な基本であります。ところで、「ロータリーの原点は」と聞かれますと、一寸戸惑うとよく言われます。それは、この原点という言葉がどこにも述べられていないからでしょう。ロータリーの原点とは、その本質、即ちロータリーの綱領を言うのであり、その綱領は、R・I定款第4条、クラブ定款第4条に明示されており、その示すところは、「友人を広く求めること」、「職業本来の在るべき姿を追求すること」、「家庭、社会に尽くすこと」、「国際平和を目指すこと」の4点で、これは、人間の本来在るべき姿を追求することを示しております。しかし、現実には誠に厳しく到底この理想の実現を許し

てくれるような、安易な社会ではありません。弱肉強食、優勝劣敗の世界であります。それだけに、ロータリーの存在価値、即ちロータリーの綱領は、我々にとって守るべき珠玉的存在であります。ロータリーが、世界中の心ある人々から注目され、愛され、深い賛同を得て今日の飛躍的發展を遂げたのも、この原点即ち綱領への、心からの賛同に他ならないのではないのでしょうか。そして、その中心となるものは、金銭、物質ではなく精神面なのであります。この現在の綱領誕生までの経緯を調べてみると、実にロータリー誕生後、その決定までに30年という長い歴史がありました。

- 1906年 親睦と相互扶助、シカゴ市の振興が目的で始まりました。
- 1915年 サンフランシスコ大会で11条からなる倫理訓（道徳）が採択されました。
- 1923年 大連RCが熱意あふれる「ロータリー宣言」を発表しましたが、これは、ロータリーの日本化として大問題となり否決され、ついに日の目を見ることができませんでした。
- 1925年 大連RCの「ロータリー宣言」の趣旨が多く取り入れられた今の綱領が出来て、今日に至っております。

この綱領は一見極めて平凡、簡易なように思われますが、この思想は、人間社会が理想的な共存が出来るための基本理念を示しており、これが一つの哲学、宗教にも通ずると、広く評価されているのも当然の事であります。他に、金銭的奉仕団体は多数ありますが、ロータリーは「精神面が」強調されているところに、特別な存在価値を認められている所以でありましょう。尚、この綱領を実践に移すための具体的方針として『四つのテスト』が示されており、我々会員は日夜この実践に努力しております。即ち、ロータリーの原点は綱領で、その実践は四つのテストであります。ありがとうございました。

●幹事報告

幹事 川澄 哲裕

1. 米山梅吉記念館 館報
2. 8/7・8・9と青森RC訪問報告

●副幹事報告

副幹事 手島 嘉宏

○例会変更（サイン受付あり）

8月20日（木）東知多RC

8月21日（金）大府RC

8月22・23日（土）（日）常滑RC常滑焼まつり

8月28日（木）大府RC

●委員会報告

●出席委員会

第1695回例会 8月18日（火） 天気（晴）

本日の例会は28名の出席にて、出席率は80%です。
なお、前々回は3名のメーキャップにて94.12%に訂正
します。

●Smiling Box

永田 明世君 五所川原の立伝武多は今年が最高でした。
いっしょに行った皆様に感謝。ありが
とうございました。

新美 茂君 今日から復帰しました。心配をおかけし
ました。誕生日プレゼントの牛肉おい
しかったです。

石川 信行君 盆が過ぎたのに、相変わらず熱いです。
今日はロータリー財団の話を見せてい
ただきます。

都築 利全君 お盆休み、ゆっくりされた方、お忙しく
された方、それぞれ過ごされたかと思
います。今日は、石川信行君、山本慎
治君の地区報告会です。宜しくお願
いいたします。新美茂さん、帰ってき
てくれて、うれしいです。

岡戸 利直君 青森は涼しく、ねぶたは最高でした。青
森中央RC、青森東RC、五所川原RCの皆
さんにお世話になりました。川澄幹事、
鈴木副会長、永田さん、石川勝彦さん、
鈴木健司さんお疲れ様でした。



鈴木 健司君 青森のねぶた天気もよく最高でした。岡
戸さんありがとうございました。

山本 慎治君 新美先生、お帰りなさい。本日、卓話で
す。よろしくお願ひします。

手島 嘉宏君 8月4日に大峰山に登ってきました。途
中でへたばってしまうかなと思いま
したが、何とか頂上まで行けました。こ
れも少しやせたおかげかもしれません。
感謝。

川澄 哲裕君 新美茂さんのお元気な顔をこのよう
に早く見ることができて、うれしいです。
これからも宜しくお願ひします。

早退します。横尾 哲也君

合計 10名 27,000円





演 題 「地区ロータリー財団委員会報告」
 スピーカー クラブ財団委員長 石川 信行君



演 題 「研修情報委員長会議報告会」
 スピーカー クラブ研修・情報委員長 山本 慎治君

2015～2016年度ロータリー財団地区研修委員会に出席して 財団委員長 石川 信行
 2015年5月10日 ウェスティン名古屋キャッスル

テーマ 期待されるロータリー財団の使命 で開催
 開会 財団副委員長 中林正人氏の司会で 開会の辞及び特別出席者の紹介
 リーダー挨拶 鈴木文勝委員長の挨拶がありました
 アドバイザー挨拶 バストガバナー野村重彦氏
 ARRFC(財団地域コーディネーター補佐) 深谷友尋氏 期待される財団の使命

各委員会 事業計画発表 (目標)

(1) 永久にポリオを撲滅する ポリオ撲滅エンドゲーム戦略計画 2013～2018
 WFFによるアドボガシー活動の実施 2015年10月

(2) ロータリー財団に対する ロータリアンの知識、参加、寄付の向上をはかる
 財団セミナー及び補助金管理セミナーの開催
 財団月間(11月)による卓話の実施

(3) 財団の補助金と 6重点分野を通じてロータリーの人的奉仕の質と影響を高める
 イ 資金管理委員会 補助金の適正利用の管理
 ロ 資金推進委員会 基金の寄付を募る
 ハ 補助金委員会 補助金活用の推進
 ニ 職業研修チーム委員会 VITプロジェクト活動
 ホ 財団奨学、学友、平和フェロウシップ委員会 奨学生、平和フェロウの派遣と学友の強化

ヘ ポリオプラス委員会 ポリオ永久撲滅

(4) 世界でよいことをしてきた財団100年の歴史に注目し財団の功績の認識を高める
 2016～2017年度財団100周年
 一般の人びとによるロータリーの認知度の向上策の実施

講師 次期ガバナー補佐 朱宮新治氏

地区内クラブ研修・情報委員長・研修リーダー会議

2015年8月6日
 名鉄グランドホテル

“入りて学び 出でて奉仕せよ”

プログラム

13時30分 受付

14時00分 開会

挨拶 加藤陽一 第2760地区ガバナー
 千田 毅 地区研修リーダー
 成田洋之 地区研修委員会 委員長
 成田洋之 地区研修委員会 委員長

特別出席者紹介

14時20分 講師紹介 成田洋之 地区研修委員会 委員長
 講演 関口宗男 地区研修委員会 ハシリレーター

「ロータリーの歴史」

15時10分 休憩・移動 (コーヒー・ケーキ 紅茶の時はカップを下向きに)

15時30分 RLI討議方式によるセミナー

- 各クラブの研修の実情を報告してもらい、問題点を討議
- 講演「ロータリーの歴史」を聞いて
- ロータリーの誕生(テキストP30～P32)

16時30分 全体会場へ移動

16時40分 指導講評 千田 毅 地区研修リーダー
 江崎柳節 地区研修委員会 カウンセラー
 松前憲典 地区研修委員会 カウンセラー

17時00分 閉会

各クラブで卓話でなくRLI討議方式の研修会を開催してください。
 研修委員会からお手伝いいたします。ご連絡ください。

YIT (職業研修チーム)

当地区では、未来の発展を担った5年制から短期
 クラウド補助金を使って専門職の研修チームを海外
 に派遣しています。クラウド補助金を使って毎年研
 修チームを派遣しているのは世界でも当地区だけで
 す。2014～15年度も派遣先と協定して後援学校に派遣し
 たらチームも、職業研修チームを第3310地区に選
 出し、国内研修学校における研修指導を行い、海外の医
 療現場にも派遣してました。

● 派遣 2015年4月29日～5月17日
 ● 研修指導 員1第3310地区
 マレーシア(コタキナバル州)

年次寄付
 [EVERY ROTARIAN EVERY YEAR]と
 「ボールバリアン」

年次寄付金+恒久基金の利益

50% 地区財団活動資金 DDP
 50% 国際財団活動資金 WFF

50%以上 地区補助金
 50%以上 国際財団補助金

50%以上 地区補助金
 50%以上 国際財団補助金

地区補助金 DDPは50%以上を確保して、地区
 の需要に応じて、人道、教育、文化等
 のプロジェクトを実施できる。
 WFFは、地区の発展に重点を置く
 多くの活動に使えるプロジェクトを
 積極的に立案し、実施する。

ロータリー財団の使命は、地球レベル、交際
 レベル、国際レベルの人道、教育、文化等
 のプロジェクトを推進し、ロータリー財団がロー
 タリーの使命を遂行し、かつ世界平和と発展を
 達成しようとする国際ロータリーの力を支那
 することです。

「EVERY ROTARIAN EVERY YEAR」は
 ロータリアン全員が毎年寄付する財団活動です。

富田ロータリー第2760地区ガバナー事務所
 〒460-0003 名古屋市中区瑞穂15-15 富田ビル3F
 TEL 052-211-2900 FAX 052-211-0200
 e-mail:rotary@rotary2760.org
 http://www.rotary.org

富田ロータリー第2760地区ロータリー財団委員会

世界を変えるロータリアン



次回の例会
 第1697回例会 地区ロータリー財団
 補助金事業贈呈式
 9月1日(火) 於 クラシティ半田